

北中学校だより

木風

(かえで)

令和8年10月15日(木)

第32号 東金市立北中学校

〒283-0803 東金市日吉台 1-20

TEL 0475-50-2288

発行者：校長 久我 和廣

学校教育目標

創 **【未来を拓く】**

～輝く瞳、笑顔とあいさつ、光る汗～
めざす生徒像

「考え、行動し、夢をもって成長する」生徒

- (1) 学び合い、高め合う生徒⇒輝く瞳・・・(知)
- (2) 認め合う、心豊かな生徒⇒笑顔とあいさつ・・・(徳)
- (3) 心身共に健康な、たくましい生徒⇒光る汗・・・(体)

校訓 自分らしさを光らせて

めざす学校像

- (1) 学力向上に努める学校
- (2) あいさつと歌声が響く学校
- (3) 安全で安心してすごせる学校
- (4) 地域とともに歩み、信頼される学校



人は錬磨によりて・・・

鎌倉時代初期の禅僧で、日本における曹洞宗の開祖でもある道元禅師(1200～1253)の法語を筆録した「正法眼蔵随聞記(しょうぼうげんぞうずいもんき)」の中に「人は錬磨によりて・・・」という一文があります。

玉は琢磨によりて器となる。
人は錬磨によりて仁となる。
何の玉かはじめより光り有る。
誰人は初心より利なる。
必ず磨くべし、すべからく練るべし。
自ら卑下して学道を
ゆるくする事なかれ。

宝石は原石を磨くことによって、はじめて宝石となり、人も同じように資質を磨くことによって、はじめて真の人間となる。どんな宝石もはじめから輝いているのではなく、人もまた誰もはじめから優れた力を発揮できるわけではない。必ず自己研鑽して、自分を磨かなくてはならない。そのためには決して、そうした能力や資質がないと自分を卑しめることなく、学ぶことを怠ってはならない。という意味です。

私たちはどうかすると、「何もそんな苦しいことをやらなくてもいいのでは・・・」と、安易に楽なことを選びがちです。苦しくなったり辛くなったりすると、諦めたり途中で投げてしまったりしてしまいがちです。しかし、苦しみ乗り越えないで成長することなどありません。どんなに苦しくても自分を磨くこと、鍛えることが上達への第一歩なのです。

3年生は、いよいよ本格的に進路選択に向けた日々が始まります。その苦しみ乗り越えた先に栄光が待っています。

大きな目標をつかむために、たゆまぬ努力によって自分を鍛え、高めていって欲しいと思います。

～参考文献：心を揺る「講話」の力(教育開発研究所)～

大会結果

☆バドミントン部

千葉県中学校バドミントン学年別大会山武支部予選会
1年生シングルの部

準優勝 石田 鈴(1年2組)
県大会出場

3位 野口 蘭(1年1組)

2年生ダブルスの部

3位 戸村 美結(2年2組)
安井 莉心(2年2組)

千葉県中学校バドミントン学年別大会

石田 鈴(1年2組)

初戦惜敗

